

令和4年度
(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会
第7回理事会

日時	令和5年1月14日(土) 14時00分～15時45分
場所	WEB開催

令和4年度（一社）静岡県臨床衛生検査技師会 第7回理事会

日 時 : 令和5年1月14日（土） 14時00分～15時45分

場 所 : WEB開催

出席者 : 現在役員数20名（理事18名・監事2名）

高林保行 羽切政仁 深澤邦俊 鈴木秀明 山下計太 原宣紀 高橋詩帆
齋田英之 石井浩崇 岩崎佐知子 加茂川暢彦 松浦裕 前澤圭亮 平澤英典
坂根潤一 齋藤晴義 須田達也（監事） 鈴木篤（監事） 久留島幸路（書記）
（19名／全20名中 うち理事17名／18名 監事2名／2名）※敬称略

欠席者 : 直田健太郎

議長及び議事録署名選出

議長 高林保行

議事録記名人 羽切政仁 深澤邦俊 鈴木秀明 鈴木 篤 須田達也

報告事項及び議題 ※敬称略

- | | |
|-------------|------------|
| 1 前回議事録確認 | (坂根) |
| 2 日臨技・中臨技関連 | (直田) |
| 3 各部報告・審議項目 | (各部局長・理事) |
| ・ 学術部 | (羽切) |
| ・ 組織部及び連盟 | (深澤・松浦・石井) |
| ・ 渉外広報部 | (鈴木) |
| ・ 会計部 | (齋藤) |
| ・ 事務局 | (坂根) |
| 4 ・その他 | |

【報告事項及び議題】

1. 前回議事録確認

第6回の議事録確認を行った。

2. 日臨技・中臨技関連 (P1-8)

日臨技理事会 (10月24日) より (代理: 坂根)

(1) タスク・シフト/シェア関連 (P2)

タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会における都道府県開催実技講習会の募集制限 (所属会員のみの募集) 緩和のためのシステム改修を行うことが承認された。

年度替わりを目標に準備をすすめる。県またぎ、開放する県を選択できる。県で制限をかける事も可能。

(2) 精度管理関連 (P4-7)

令和5年度日臨技臨床検査精度管理調査の試料の購入について

値上げにより購入額が現見積額の1.5倍までに変動があったとしても、当該メーカーと購入等を行う契約 (購買及び業務委託) を締結の上、購入したい。なお、今回上申しない試料 (金額未記入欄) の購入等については次回以降の理事会へ提案する予定で進めたい。

日臨技臨床検査精度管理調査の受検料について

試料代等の値上げが予測される中、令和5年度の受検料は資料とおり据え置きとしたい。

(3) 共済制度の申請について (P8)

令和4年9月23日に発生した台風15号について静岡県では4名の方が申請を認められた。

→(1) タスク・シフト/シェアに関連して (羽切)

1月29日に静岡市でタスク・シフト/シェアに関する実技講習会が予定されている。現在参加申し込み36名程で50名に達しないと中止となってしまう。2月に西部地区の開催予定があるため、中部・東部地区の理事施設でWeb講習済みでまだ参加申し込みをしていない方に参加をお願いしたい。

3. 各部報告・審議項目

(1) 学術部 (羽切) (P9)

1) 報告事項

① 研修会申請・生涯研修登録

・開催申請

20230128 第2回 病理細胞部門研修会 (Web型)

20230204 第4回 臨床生理部門研修会 (Web型)

20230205 第2回 臨床一般部門研修会 (Web型)

20230218 第2回 染色体遺伝子部門研修会 (Web型)

・ 終了申請

20221119 第2回 臨床血液部門研修会 (集合型)

20221210 第1回 染色体遺伝子部門研修会 (Web型)

- ② 日本検査血液学会静岡支部の登録団体の継続ならびに学術講演会の共催についてメール審議を行い承認された。
- ③ 輸血検査実技研修会使用目的の献血血液の公募申請についてメール審議を行い承認された。
- ④ 令和4年度浜松市衛生検査所精度管理責任者等研修会の共催について (平澤)
西部支部で案内中、2月の静臨技ニュースにも掲載予定。

2) 審議事項

- ① 実務員兼講師に対する実務員報酬 (行動費) の支払いについて
静臨技では研修会の実務員が講師を兼務した場合、講師の謝金のみでの支払いとなっている。
日臨技では規定が変更され、実務員と講師を兼務した場合には講師の謝金と行動費を支払う。
静臨技も同様の規定としたい。
→承認
- ② 第72回日本医学検査学会一般演題座長推薦者への交通費支給について
学会事務局から静臨技へ一般演題の座長3名推薦の依頼あり、学術部門で調整している。
今まで静臨技から推薦したにも関わらず自費となっており、日本医学検査学会からの費用負担もない。
交通費に関しては静臨技の費用負担としたいがどうか。
→承認
→会員より技師会の交通費負担について問い合わせあり。技師会交通費負担で返答する。
→微生物部門の座長選出について 微生物部門長、石井理事、部門外から選出の順で調整。

3) その他

- ① 静臨技共催の日本検査血液学会静岡支部学術講演会への参加について、各施設で申し込みのアナウンスをお願いしたい。

(2) 組織部及び連盟 (P10-11)

1) 報告事項

- ① 各種表彰について (深澤)

【結核研究奨励賞候補者の推薦について依頼】

日本臨床衛生検査技師会あて報告期限が、2022年12月2日 (金)

⇒ 調査依頼 (12/2まで) ⇒ 該当者なし

【令和5年度秋の叙勲・褒章候補者の推薦について依頼】

静岡県健康福祉部医療政策課あて報告期限が、2022年11月28日 (月)

⇒ 推薦依頼 (11/23 まで) ⇒ 該当者なし 回答済み

【臨床衛生検査業務功労者厚生労働大臣表彰対象者の推薦について】

日本臨床衛生検査技師会あて報告期限が、2022 年 12 月 15 日 (木)

磐田市立総合病院 清水 憲雄氏

公立森町病院 榛葉 智之氏 を推薦

② 会員の異動について (深澤)

・令和 4 年 10 月分の異動確認済み ⇒ メール承認 ⇒ 静臨技会報 12 月号に掲載

・令和 4 年 11 月分の異動確認済み ⇒ メール承認 ⇒ 静臨技会報 1 月号に掲載予定

・令和 4 年 12 月分の異動確認済み ⇒ メール承認中⇒ 静臨技会報 2 月号に掲載予定

③ 令和 2 年度分名簿回収溶解処分について (深澤)

回収部数/配布部数 令和 3 年度分 253 部/531 部

令和 2 年度分 300 部/514 部 (処分費用 2,079 円+税×4 箱)

令和元年度分 276 部/528 部

④ 被災者減免制度 令和 5 年度会費減免について (深澤)

日臨技理事会にて 4 名承認 (11 月 29 日)

塩川 一樹(225566)、石原 潤(225192)、安藤 美郷(714656)、安藤 章(715407)

上記 4 名について名誉会員(川越 功氏、泉 正和氏)とともに令和 5 年度静臨技会費について減免登録

⑤ 求人情報掲載について (松浦)

・前回理事会報告 12 月 19 日から 1 月 14 日まで ⇒ 掲載依頼 10 件 削除依頼 1 件

⑥ 技師連盟関連、活動報告 (石井)

活動なし

日臨技青年部立ち上げについては進展なし

2) 審議事項

① 70 周年

記念式典の開催について

→7 月以降、日臨技総会後に開催

→県学会+総会 (6 月 10 日: 東部担当 演題募集等の準備を進める) とは別開催とする

→会場の第 1 候補は中島屋 (深澤、坂根)

→65 周年式典内容

開会の辞、会長式辞、来賓祝辞、来賓紹介、表彰、祝電披露、閉会の辞、記念公演
記念誌について

→記念誌は発行する

各技師会、県、医師会等への送付、保管分は必要 前回の情報は磯部さんに確認
→65 周年式典費用 150 万円 (記念誌込み)

→65周年記念誌内容

序文、祝辞、技師会の歴史（あゆみ）、表彰、組織図等資料、特集（中部圏学会）

→特集：コロナ関連の特集はどうか

② スタートアップ研修について

開催時期

→学会やメディメッセージ等、他活動との調整もあるため 2024 年 2 月を目標に進める

(3) 渉外広報部（鈴木）(P12)

1) 報告事項

① 静臨技ニュース 12月号 会員へ配布済 ホームページ掲載済

トップページ 令和4年 伊豆市社会福祉大会への参加

② 静臨技ニュース 1月号 ホームページ掲載済

トップページ 年頭にあって 高林会長

小林クリエイトで印刷後会員へ配布予定

2) 審議事項

① 静臨技ニュース会誌 紙媒体削減について

電子媒体での配信開始時期について

→令和5年4月号よりホームページ掲載と会員一斉配信メールにする。以前の静臨技ニュースで電子媒体への方向性については周知済みのため、静臨技ニュース2月号で紙媒体廃止とホームページ掲載、会員一斉配信メール案内を行う。日臨技に登録されている個人メールアドレスに配信するので、登録されているアドレスが正しく登録されているかの確認と職場の代表アドレスになっている場合には修正を依頼する。

紙媒体の送付先について

→紙発送は関連する団体等に郵送する。(配送先を磯部さんに確認)

個人会員が紙媒体を希望する場合は、各自で打ち出し対応してもらう。

会員の動向（異動）等の個人情報について

→掲載するのであればパスワード設定等が必要となる。パスワード設定を行うのであれば4月号開始は困難、掲載しないのであれば4月号から開始可能。

→現状、掲載可の承諾を取っていない。非掲載希望者のみ掲載しない形となっている。

→静臨技ニュースの会員の異動は、個人情報保護のため令和5年4月号より掲載を中止とする。

→会員名簿については紙媒体廃止、パスワード設定によるWeb閲覧を検討。(組織部)

ホームページ掲載の場合の広告掲載について

参考 2023年1月号までで広告契約3社のうち富士、シーメンスは契約回数掲載済み、ロッシュはあと1回不足

(2022年度広告費) 16万円/年

富士フィルム 半ページ 3回/年掲載 6万円

ロッシュ 半ページ 3回/年掲載 6万円

シーメンス 1ページ 1回/年掲載 4万円

→ホームページのバナー広告収入はどうか。

→広告については金額設定等を確認し間に合えば掲載するが、間に合わなければ掲載しない。

→会員名簿(700部)の広告費24万円/年。パスワード設定の費用を含め妥当性確認、検証する必要がある。会員名簿は8月中旬すぎくらいまでに作成している。

(参考) 以前ディスタンスで取った静臨技で定期的なログインパスワード変更を行う場合の見積もり(個人は特定できない、継続費用はかからない)約20~30万円

→今年度、ロシュ不足分の1回は今年度中に掲載する。

(4) 会計部(齋藤)(P13-14)

1) 報告事項

日臨技から下記のごとく送金された

① 令和4年10月締め分、会費・入会金あわせて16,500円

② 令和4年11月締め分、会費・入会金あわせて0円

(5) 事務局(P15-23)

1) 報告事項

① 医療機関における電波の安全管理に関するワークショップ
令和5年2月11日(土) 13:15~17:00(オンライン開催)
⇒周知済

② 「地域ニューリーダー育成研修会の受講申請及び推薦について(依頼)」
(ZOOMによる事前時研修) 令和5年2月25日(土) 13:00~17:00
(集合型研修) 令和5年3月4日(土) 9時 ~ 3月5日(日) 13時
⇒総合部門長: 高島さん参加予定、申請中

③ 第26回静岡県理学療法学会の後援について(お願い)
2023年6月17日(土)・18日(日)
⇒承認済

2) 審議事項

① 「都道府県災害マニュアル説明研修会」の開催について(参加者推薦依頼)
令和5年2月16日(木) 18時~20時
→前回出席: 須田理事、齋田理事、前々回出席: 須田理事
→災害マニュアルのたたき台あり(須田理事作成)

- 業務、事務局の設定をする必要がある（組織部か）
- 都道府県連絡責任者は日臨技と静臨技の連絡担当者
（日臨技や他都道府県とメール等で連絡を取りあう）
災害マニュアルでは静臨技事務局が仮本部となるため中部支部役員が良いのか
組織部からの選出や事務局が良いのか
- 高林会長、坂根事務局長の2名が出席し今後の体制を検討していく

3) 周知事項

令和5年度都道府県技師会との関連事業（予定）について

- ① 日臨技生涯教育研修制度（生涯教育推進研修会助成）
- ② 都道府県技師会主催「都道府県リーダー育成研修会」の開催支援
 - 開催するのであれば総合部門が担当。タスク・シフト/シェアに関する実技講習会の動向をみながら検討。
- ③ 全国「検査と健康展」の開催
 - 中部支部担当：11月を目途に
 - メディアメッセージと同時開催は可能か
主催が企業だが、静臨技ブースの設置ではどうか。日臨技に確認が必要。
他団体や行政との共催、市町村等が実施の場合は、日臨技の開催費用（50万円）対象外。
→費用「検査と健康展」平成30年81万円、令和元年85万円（交通費が高額）
「メディアメッセージ」平成30年70万円、令和元年60万円、令和4年30万円
→「メディアメッセージ」が継続されれば同時開催でもよいが、開催されなくなった場合、
理事会に「検査と健康展」の開催ノウハウがないのはどうか。別開催の方向で進める。
→浜松減塩プロジェクトは11月～12月に開催。令和5年度は11月予定。
→「メディアメッセージ」令和5年度は10月28日29日開催
- ④ 「地域ニューリーダー育成研修会」の開催
- ⑤ 総会議決権行使促進支援
 - 66.7%以上：70円（1名につき）を目指して声掛けを
- ⑥ その他「学生フォーラム」「中高生進路支援ガイダンス」

4. その他

- 1) 次回開催3月予定

書記 久留島幸路

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

議長 高林 保行

氏名 _____ 印

議事録記名人

羽切政仁 深澤邦俊 鈴木秀明 鈴木篤 須田達也

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印